



50

すみよしがわせいりゅう 住吉川清流

兵庫県神戸市東灘区

神戸市は、兵庫県の県庁所在地であり、大阪湾の北岸に位置し、港を中心に発展してきた街である。古くは武庫の水門や大輪田の泊、兵庫の津として西国路への陸海路の要衝として、さらには大陸交通の門戸として栄え現在に至っている。〔文化・観光〕神戸港、六甲・摩耶地区、須磨地区、北野・異人館街、有馬温泉、神戸まつり（5月中旬）、灘の酒蔵



神戸市東灘区の中央部に位置する住吉川には、河川敷に「住吉川清流」の道が設置され、子供たちのマラソン、ジョギング、散歩、水遊びなどの安全で自由に利用できる、市街地では稀な、市民の憩いの場として貴重な存在となっている。昭和五四年には周辺の自治会、婦人会、子供会など四五団体で「住吉川清流の会」が結成され、毎年春と秋に約三〇〇〇人が参加し、クリーン作戦が行われる。ほかにも夏休み水辺教室、鯉のつかみどり、水生生物調査、アマゴの放流、絵画コンクールなどかずかずの活動が、郷土の自然を愛する心を養うなどを目的に行われている。

住吉川は貴重な都市軸として、また市民が身近に水と親しめるオープンスペースとして重要な存在となっている。